

(2020年度)

世界史問題 (60分)

(この問題冊子は23ページ, 4問である。)

受験についての注意

1. 試験監督者の指示があるまで, 問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に, 試験監督者から指示があったら, 解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し, 所定の欄に氏名を記入すること。次に, 解答用紙の右側のミシン目にそって, きれいに折り曲げてから, 受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し, 机上に置くこと。
3. 試験監督者から試験開始の指示があったら, この問題冊子が, 上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は, HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能, 計算機能, 辞書機能を使用してはならない。また, スマートウォッチなどのウェアラブル端末を使用してはならない。
5. 解答は, 解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで, そのマーク欄をぬりつぶすこと。
6. マークをするとき, マーク欄からはみ出したり, 白い部分を残したり, 文字や番号, ○や×をつけたりしてはならない。また, マーク箇所以外の部分には何も書いてはならない。
7. 訂正する場合は, 消しゴムでていねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり, 破ったりしてはならない。
9. 試験監督者の許可なく試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

- 1 次の文章を読んで、後の問(1～8)に答えなさい。解答は、問6は選択肢(a～j)から2つ、その他の問いは選択肢(a～e)から1つ、最も適切なものを選びなさい。

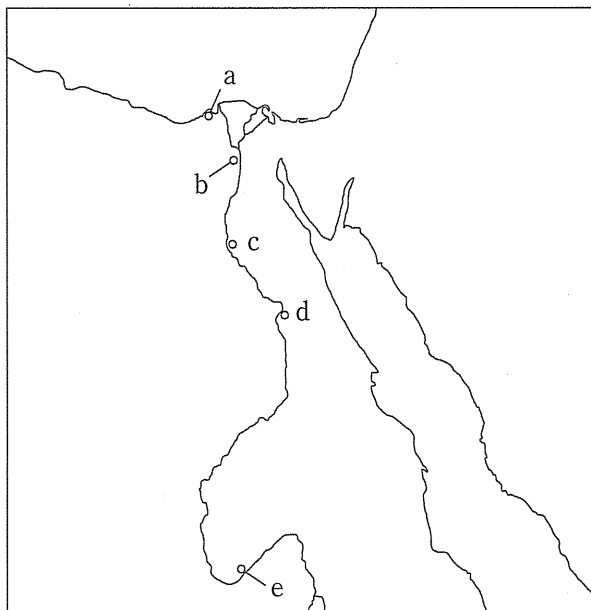
「エジプトはナイルのたまもの」とは、(1)の言葉である。エジプトでは、ナイル川が毎年7～10月に増水し、上流から肥沃な土壌が運ばれることを利用した農業がおこなわれ、農耕文明が繁栄した。流域には(2)と呼ばれる集落が生まれ、^{かんがい}灌漑農業がおこなわれた。ナイル川の大規模な治水と灌漑には住民の共同労働と強力な指導者が必要であったため、前3000年頃、王(ファラオ)による統一国家がつくられ、以後、周辺民族の侵入や支配をうけることもあったが、およそ30の王朝が交代しつつも基本的には統一が保たれた。とくに繁栄した時代を古王国・中王国・新王国の3期に区分する。古王国の時代は(A)を都とし、外部から孤立していたが、強力な王権を誇り、王の絶大な権力を示す^(ア)ピラミッドがさかんにつくられた。古王国滅亡後、(B)の王がエジプトを再統一し、中王国が成立した。シリアやクレタ島と交易を行ったことが知られる。末期には(3)が流入して混乱したが、(3)はエジプトに馬と戦車をもたらした。(3)が撃退されると、^(イ)新王国が成立した。この王国はシリアまで進出し、(4)の時代に領土が最大となった。新王国の都は主に(C)に置かれたが、この都市の守護神アモンの神官団をおさえるためにアトンへの信仰を強制したアメンホテプ4世により、一時、(D)にうつされた。やがて(5)の進出などにより衰退し、エジプトはアッシリアやアケメネス(アカイメネス)朝ペルシアの支配を受けた。

その後、エジプトは、^(ウ)マケドニアとギリシアの連合軍を率いた^(エ)アレクサンドロス大王により征服された。東方遠征により、エジプトを含む広大な地域が大王の支配下にはいったが、大王が急死すると、部下の将軍たちが争う後継者戦争がおこった。大王の領土は分割され、エジプトにはプトレマイオス朝が成立し、首都(E)は経済や文化の中心として繁栄した。プトレマイオス朝は(6)との戦いに敗れて滅亡し、エジプトは^(オ)ローマの属州となった。東方遠征から^(カ)プトレマイオス朝の滅亡までをヘレニズム時代と呼ぶ。

問1 文中の空欄(1～6)に入る語はどれか。

- (1) a エラトステネス b トウキディデス c ヘシオドス
d ヘロドトス e ホメロス
- (2) a アクロポリス b ウル c クレーロス d ノモス
e ポリス
- (3) a 「海の民」 b ヒクソス c ヒッタイト人
d フェニキア人 e ヘブライ人
- (4) a カフラー b クフ王 c ツタンカーメン
d トトメス3世 e ラメス(ラメセス)2世
- (5) a 「海の民」 b ソグド人 c ヒクソス d フルリ人
e ヘブライ人
- (6) a アントニウス b オクタウィアヌス c カエサル
d ポンペイウス e レピドゥス

問2 文中の空欄(A～E)の場所はどこか。



問3 下線部(ア)に関連して、正しい説明はどれか。

- a 死後の世界の王ラーの化身としての王のミイラがおさめられた。
- b スフィンクスは、バビロニアにもあり、ギリシアでも謎かけの伝説で知られる。
- c 前21世紀頃のクフ王のものとされるピラミッドが最大のものである。
- d メンカウラーのピラミッドは王家の谷にある。
- e ピラミッドの入り口には獣頭人身の守護神スフィンクスが置かれた。

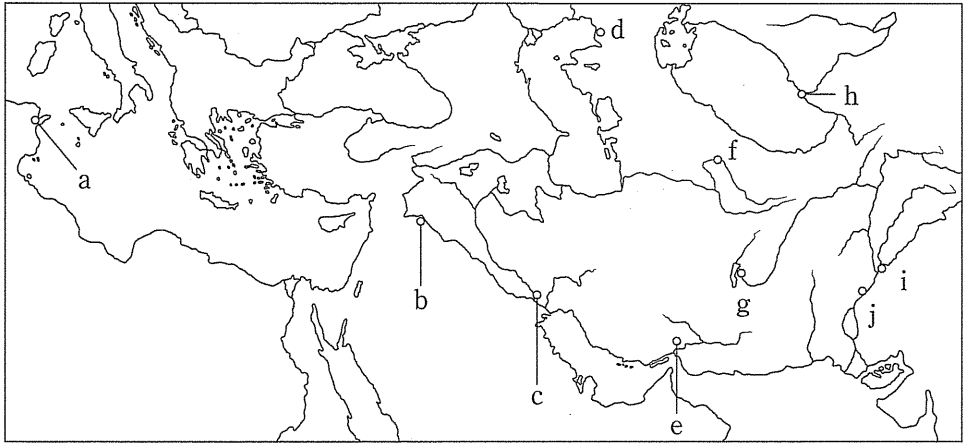
問4 下線部(イ)に関連する以下の説明で誤っているものはどれか。

- a アメンホテプ4世の妃ネフェルティティの像は、アマルナ美術の代表作として知られる。
- b カデシュの戦いのときに結ばれた条約は、確認できる最古の講和条約とされている。
- c 新王国の時代に、ヘブライ人はファラオの圧政に苦しみ、モーセに率いられてエジプトを脱出した。
- d 新王国の時代にも作られた「死者の書」では、死者が審判を受けている様子などが描かれている。
- e ラメス(ラメセス)2世は、アブシンベル神殿を建設し、またヒッタイトやリディア(リュディア)と戦った。

問5 下線部(ウ)の説明として正しいものはどれか。

- a アルベラの戦いでアテネとテーベの連合軍を破った。
- b この国で、4年ごとにオリンピアの祭典が開催された。
- c スパルタ同盟を結び、ギリシアを支配下に置いた。
- d ドーリア人の一派がギリシア北方につくったポリスである。
- e 「万学の祖」と称されるアリストテレスはアレクサンドロス大王の教育係を務めた。

問6 下線部(エ)の人物が建てたアレクサンドリアではない都市はどれか。地図の(a～j)から2つ選びなさい。



問7 下線部(オ)に関連して、ローマ初の属州となった地域で起こったことの説明はどれか。

- a イスラーム教徒から領土を奪回しようという国土回復運動(レコンキスタ)は、15世紀末まで続いた。
- b 王宮にはアラブ人やギリシア人の学者が集い、イスラームとビザンツの文献がラテン語に翻訳された。
- c 宮廷に招かれた神学者アルクインは、古典文化の復興運動で中心的役割を果たした。
- d ナポレオンの遠征隊が発見したロゼッタ=ストーンには、神聖文字、民用文字、ギリシア文字が刻まれていた。
- e 裕福な織物商の家に生まれたフランチェスコは、托鉢修道会を設立し、清貧の生活を送った。

問8 下線部(カ)に関連して、以下の問いに答えなさい。

- (1) この時代に活躍していない人物は誰か。
 - a アリスタルコス b アルキメデス c エウクレイデス
 - d フェイディアス e ポリビオス

(2) この時代に成立した王国ではないものはどれか。

- a アルメニア b バクトリア c パルティア d ペルガモン
e メディア

(3) 誤っている説明はどれか。

- a コイネーと呼ばれるギリシア語が共通語として広く使用された。
b ゼノンが精神的快樂主義を主張した。
c プトレマイオス1世が王立研究所ムセイオンを建設した。
d ヘレニズムとは、ドイツの歴史家ドロイゼンの造語である。
e ポリスの枠にとらわれない世界市民主義(コスモポリタニズム)の思想が生まれた。

2 次の文章を読んで、後の問(1～25)に答えなさい。解答は選択肢(a～d)から、最も適切なものを1つ選びなさい。

現在中国の江蘇省の省都である南京は、(1)南岸に位置する都市である。都市の名称は、明の洪武帝が1368年に、開封府をたてて北京とし、応天府を南京としたことに由来する。^(ア)^(イ)1378年には、北京の呼称を廃して、南京を京師に改めた。永楽帝が1421年に北京順天府に遷都した際には、京師を改めて南京とした。^(ウ)清初には南京の呼称を廃し、江寧府とされたが、習慣上南京と呼ばれることも多かった。^(エ)その後、太平天国軍に占領された1853年には天京と呼ばれ、また辛亥革命に際して、1912年には中華民国臨時政府がこの地におかれて、首都としての南京の呼称が回復したこともあったが、すぐに廃された。1927年中華民国国民政府は、ここを首都と定め、南京の呼称も復活した。^(ク)その後首都を重慶に移すなど、紆余曲折はあったものの、南京は(2)まで首都であり続けた。

この地の歴史をさかのぼると、紀元前333年に楚が、越に属したこの地を奪い、金陵邑を築いた。この地には王の気がただよっているとして、金を埋めてこれを鎮めたので金陵という地名が生まれたという説もある。秦の始皇帝は金陵邑^(コ)

を秣陵県と改めた。この地は、王の気がただよっていたかどうかはともかく、水陸交通の要衝の地でもあったため、三世紀の呉以降、六つの王朝が都をおいた。呉の孫権は治所の秣陵を、「功を建て、業を建てる」という意味を取って、建業と改名した。^(甲)呉が滅ぶと建業の名は廃されたが、やがて建鄴県という県名として復活した。^(乙)313年西晋の最後の皇帝愍帝が長安で即位すると、愍帝の本名である鄴を避けて、建鄴は建康と改められた。^(丙)西晋が滅ぶと、^(丁)東晋が建康に遷都し、東晋の後を継いだ宋・齊・梁・陳の四つの王朝、いわゆる南朝は、すべて建康を都とした。大規模な建康城が次第に整備され、人口も梁の武帝の時には百万を超えたとされる。しかし、589年に隋の軍が南下して陳を滅ぼすと、隋の文帝は建康城を破壊して平らな耕地とすることに決め、建康城は地上からその姿を消した。^(戊)

問1 空欄(1)に入る河川の名称は何か。

- a 淮河 b 大運河 c 長江 d 渭水

問2 下線部(ア)について、「四大奇書」と呼ばれる口語小説に入らないものはどれか。

- a 『西遊記』 b 『金瓶梅』 c 『水滸伝』 d 『紅樓夢』

問3 下線部(ア)について、末期の画家、書家でその画論が中国の画壇に大きな影響を与えたとされる人物は誰か。

- a 董其昌 b 蘇軾 c 仇英 d 顔真卿

問4 下線部(イ)の時代のこととして、正しいものはどれか。

- a 張居正を用い、財政再建や綱紀肅正をはかった。
b 中書省を廃止し、六部が皇帝直轄となった。
c 一条鞭法を実施した。
d 王守仁が陽明学を確立した。

問5 下線部(ウ)の時代のこととして、正しいものはどれか。

- a 壬辰・丁酉の倭乱がおこると、朝鮮に援軍を派遣した。
- b 顧憲成が故郷の無錫に東林書院を再興した。
- c 民衆教化のために六諭を発布した。
- d 『四書大全』を編纂した。

問6 下線部(エ)の宮廷画家として、西洋画法を伝えたイタリア出身の宣教師は誰か。

- a 南懷仁 b 湯若望 c 郎世寧 d 白進

問7 下線部(オ)の政務の最高機関である軍機処を創設した皇帝は誰か。

- a 雍正帝 b 順治帝 c 康熙帝 d 乾隆帝

問8 下線部(カ)と戦った常勝軍の軍人で、後にスーダンでマフディー軍と戦って戦死した人物は誰か。

- a ウォード b レセップス c ゴードン d ロレンス

問9 下線部(キ)の発端となった、湖北新軍の蜂起がおこった場所はどこか。

- a 宜昌 b 重慶 c 長沙 d 武昌

問10 下線部(ク)の結果、退位した清の最後の皇帝は誰か。

- a 光緒帝 b 宣統帝 c 咸豊帝 d 同治帝

問11 下線部(ク)の暫定憲法である臨時約法を公布した人物は誰か。

- a 孫文 b 宋教仁 c 袁世凱 d 段祺瑞

問12 下線部(ク)について、1928年に政府主席となった人物は誰か。

- a 蔣介石 b 張学良 c 汪兆銘 d 呉佩孚

問13 下線部(ク)の経済を支えた浙江財閥の拠点となった都市はどこか。

- a 杭州 b 上海 c 福州 d 寧波

問14 空欄(2)に入る年次で、正しいものはどれか。

- a 1931年 b 1938年 c 1946年 d 1949年

問15 下線部(ケ)以外で、戦国の七雄とされる国はどれか。

- a 魯 b 呉 c 燕 d 越

問16 下線部(ケ)の王族出身の政治家、詩人で、都を秦に占領されると絶望して汨羅に入水自殺をした人物は誰か。

- a 張儀 b 宋玉 c 屈原 d 公孫竜

問17 下線部(コ)の治世下のこととして、誤っているものはどれか。

- a 半両錢以外の貨幣の使用を禁止した。
b 南方遠征をおこない、百越を征服した。
c 陳勝・呉広の乱がおきた。
d 法家の李斯をもちいて、富国強兵策を進めた。

問18 下線部(サ)が、劉備と連携して曹操の軍を破った戦いはどれか。

- a 襄陽の戦い b 淝水の戦い c 垓下の戦い d 赤壁の戦い

問19 下線部(シ)について、呉を滅ぼした王朝はどれか。

- a 西晋 b 魏 c 前秦 d 東晋

問20 下線部(ス)について、西晋を滅ぼしたのはいわゆる五胡のうちのどれか。

- a 匈奴 b 羯 c 鮮卑 d 羌

問21 下線部(セ)の創建者は誰か。

- a 司馬炎 b 司馬睿 c 劉淵 d 劉裕

問22 下線部(セ)の僧で、インドにおもむき帰国後『仏国記』を著したのは誰か。

- a 仏図澄 b 義浄 c 法顕 d 竜樹

問23 下線部(セ)の書家で、後世書聖と仰がれる人物は誰か。

- a 欧陽脩 b 王羲之 c 韓愈 d 阮籍

問24 下線部(ソ)の文人、詩人で、六朝の山水文学を代表するとされる人物は誰か。

- a 柳宗元 b 陶潜 c 顧愷之 d 謝靈運

問25 下線部(タ)の治世下のこととして、誤っているものはどれか。

- a 官僚を科目試験で選抜する科挙を創設した。
b 大運河の整備がおこなわれ、江南と華北を結ぶ大事業が次代へと受け継がれた。
c 3回にわたって高句麗遠征をおこなって失敗した。
d 旧長安城の東南に、大興城を築いて首都とした。

3 次の対話文を読んで、後の問(1～16)に答えなさい。解答は選択肢(a～d)から、最も適切なものを1つ選びなさい。

教授(以下、P)：「今日はヨーロッパにおけるワインの歴史について勉強しましょう。」

学生(以下、S)：「わたしは未成年ですのでお酒の話には興味がありません。」

P：「お酒が飲める年齢になる前に、お酒とは何かを学んでおく必要があります。そのためには歴史を学ぶことも大切です。」

S：「わかりました。そもそも、ワインはいつぐらいから作られ始めたのでしょうか？」

P：「ブドウの原産地は、カフカス山脈^(ア)周辺で、紀元前9000年頃には小麦とともに栽培され、ワインづくりは紀元前6000年頃からと推定されています。その後、ワイン文化はギリシア・ローマ両文明で大きく花開きました。」

S：「ホメロスが、ワインを「蜜のように甘い」と表現していたことは前に読んだ^(イ)ことがあります。」

P：「ギリシアの古典をたしなむのであれば、ワインについて多く語られていることはご存知でしょう。さらに、ローマ人にとってもワインはあこがれの的であったことが、ウェルギリウスの著作からも知ることができます。」^(ウ)

S：「わたくしの叔父が、ローマ帝国の国境とブドウの栽培北限とが重なると申しておりましたが本当ですか？たしかに、ドイツはビール文化圏ですよ。」^(エ)

P：「現在のフランスにあたる地域にはローマ人がブドウ生産を伝えましたが、ゲルマン人が建てたフランク王国の時代に、カトリック教会や修道院がワインづくりを^(オ)発達させました。それから現在のドイツでもモーゼル川流域などにローマの都市があり、4世紀終わりころからワインを作っていたことを考えると、そう単純な話ではありません。ところで、ブルゴーニュという地名はご存知ですか？」

S：「大学受験の時に勉強しました。」

P：「フランスにおけるキリスト教とワインとの関係を考えるには非常に良い場所です。この地域では、良質なワインの取れる場所をめぐって、司教の治める領域が変更されることもありました。また、シトー修道会が所有したブドウ畑の中には、現在でも高価なワインを産出する土地が含まれています。」^(カ)

S：「ワインは祈りと労働の実りなのですね。」

P：「ブルゴーニュ公のフィリップ善良公は、慈善施療院であるオスピス・ド・ボーンヌを創設しましたが、この施設は広大なブドウ畑を所有しており、ワインの収益で施設を運営していたそうです。現在でも有名なワインの銘柄として残っています。」

S：「たしか英仏百年戦争の間、ブルゴーニュ公はイングランド王国と結んでフ^(キ)

ランス王国と対立していたのですよね。最後のブルゴーニュ公であるシャルル突進公は、フランス王ルイ11世との争いに敗れ、1477年にブルゴーニュはフランスに併合されたのですよね。」

P : 「よく学んでいますね。実は、フランス・ワインのもう一つの銘醸であるボルドーも1453年にフランスに併合されました。それまで、ボルドーを含むアキテーヌの地は、イングランド王の手にありました。世界遺産となっているサンテミリオン村の自治特権を記した最古の公文書は、ジョン王(⁽⁷⁾「欠地王」)が出しています。ボルドー・ワインこそが百年戦争の争点の一つだという歴史家もいますが、いずれにせよ、フランスのワインと百年戦争との間には浅からぬ因縁があるといえます。」

S : 「叔父の好きそうな話です。そういえば、以前に、ロンドンに短期留学をしていた時、フランスの赤ワインが店に豊富に並んでいて驚きましたが、そういうつながりがあるのですね。」

P : 「もちろん、中世のワインは今の品質とは全く異なります。近世に入ると、フランスは絶対王政(⁽⁸⁾)の下で、ワインづくりに中央政府の政策が大きな影響を及ぼしていきます。同時に、海外への輸出も活発になり、ボルドーやブルゴーニュの高級ワインがヨーロッパの上流階層を中心に好んで飲まれるようになります。今、我々がよく目にしている瓶詰の赤ワインですが、瓶に詰めて良質なワインを長期保存し、商品価値を高めるようになったのは、18世紀後半のボルドーといわれています。また、ボルドー出身のモンテスキュー(⁽⁹⁾)は、広大なブドウ畑を所有しており、中央政府によるワイン量産過多を抑制するためのブドウ畑開墾禁止政策に、地方の利益を守る立場から闘っていました。その一方で、ポンパドール夫人(⁽¹⁰⁾)やマリ＝アントワネットといった宮廷の貴婦人たちが好んだといわれるのが、発泡性ワインのシャンパーニュでした。おそらく、発泡性ワインはそれほど強くないので、女性にも飲みやすかったのでしょう。」

S : 「フランス革命はワインの歴史に大きな影響を及ぼしたのですか？」

P : 「いろいろな変化をもたらしましたが、一番大きいのはブドウ畑の所有者の変化でした。封建地代が廃止(⁽¹¹⁾)され、教会や亡命貴族などの土地が没収された

後に国有財産となると、その国有地が有償でブルジョワ層や自作農に売却されました。たとえば、ブルゴーニュでは修道院が持っていた広大なブドウ畑が農民により分割所有され、ボルドーに比べて畑の細分化が進んだといわれています。これに伴い、所有者の変更も盛んにおこなわれました。」

S：「ワインには格付けというのがあると聞きましたが、これはいつ頃始まったのでしょうか？」

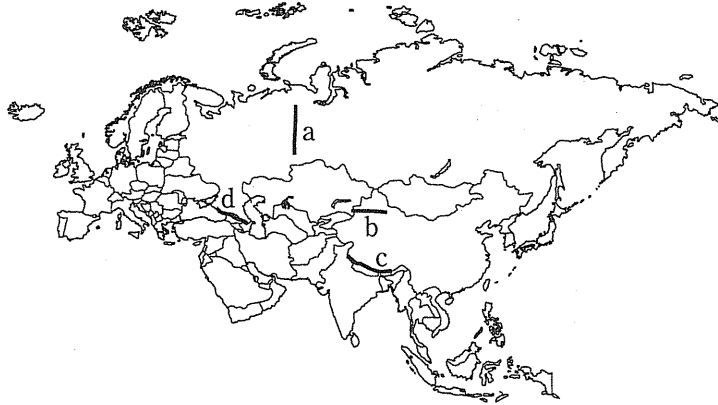
P：「一番古い事例にあたりますが、17世紀のオランダ商人がボルドーのワイン取引の判断材料として相場表とよばれるワインリストを作成していました。その後、18世紀のイギリス商人も詳細な取引価格を残しており、それを見るとイギリスの上流社会が好んだワインや消費者の嗜好の変化もわかります。フランス革命前夜には、後にアメリカ合衆国大統領となるトマス＝ジェファソン^(ス)がフランスに滞在した折に残した記録が、上質ワインについての教科書として使われました。しかし、現代に伝わる格付けの直接の起源は、1855年の第3回パリ万国博覧会^(セ)をきっかけにボルドーのワイン商人たちが考案した格付けです。フランスの特産物の一つであるワインを国内外にアピールすることを目的としたこの方法は当たり前で、これ以降公的なブランド化が進んでいきます。」

S：「ブルゴーニュにも格付けはあるのですか？」

P：「作り手ごとに格付けされたボルドーとは異なり、ブルゴーニュではブドウ畑ごとの優劣が格付けとして法制化されていきます。おおよそ1862年のロンドン万国博覧会^(ソ)にワインを出品する頃のことです。格付けや質が追求されると同時に、各種の偽造や変造も流行し、質の劣る安価なワインも流通したのが19世紀でした。砂糖の過剰使用や化学的知識に基づく補酸や除酸も行われました。これらに対する批判が、1935年にフランスでAOC(原産地統制呼称)法の成立へつながります。そこでは、原産地とそれに応じたワインの質が国家によって管理されることになったのです。さらに、1958年のリスボン協定^(ソ)(原産地呼称の国際登録および保護に関する協定)以降、ヨーロッパの広域的な枠組みでワインの品質が保たれるようになりました。時間が来たので今日の授業はここまでにします。」

S：「ありがとうございました。」

問1 下線部(ア)の場所としてふさわしいものを選びなさい。



問2 下線部(イ)の作品とされるものを選びなさい。

- a 『イリアス』 b 『神統記』 c 『女の平和』
- d 『アガ멤ノン』

問3 下線部(ウ)の作品とされるものを選びなさい。

- a 『アエネイス』 b 『ゲルマニア』 c 『自省録』
- d 『博物誌』

問4 下線部(エ)の時代のキリスト教に関連して述べた次の文(ア, イ)の正誤の正しい組み合わせを選びなさい。

ア 313年にコンスタンティヌス帝がニケーア公会議を開催した。

イ 唐に伝わった景教は、キリストを神と同一視する。

- a アー正 イー正
- b アー正 イー誤
- c アー誤 イー正
- d アー誤 イー誤

問5 下線部(オ)に関する次の文を読んで、空欄(①～④)に入る語を選びなさい。

カール大帝の死後、彼の3人の孫によって領土の相続争いが起きた。長兄(①)は、843年の(②)条約で西ローマ皇帝位と中部フランク王国を領有した。弟で東フランク王となったのが(③)である。その弟(④)は西フランク王の位につく。東フランクと西フランクは、それぞれドイツとフランスへと発展した。

- ① a オットー1世 b シャルル2世 c ルートヴィヒ2世
d ロタール1世
- ② a アミアン b ヴェルダン c メルセン d ロカルノ
- ③ a オットー1世 b シャルル2世 c ルートヴィヒ2世
d ロタール1世
- ④ a オットー1世 b シャルル2世 c ルートヴィヒ2世
d ロタール1世

問6 下線部(カ)について述べた次の文(ア、イ)の正誤の正しい組み合わせを選びなさい。

ア クレルモン宗教会議の3年後に創立された。

イ この会のクレルヴォーのベルナルドゥスは、修道院を舞台に神学を発展させた。

- a アー正 イー正
- b アー正 イー誤
- c アー誤 イー正
- d アー誤 イー誤

問7 下線部(キ)について述べた文として正しいものを選びなさい。

- a イングランドのヘンリ3世がフランス王への即位を宣言したことで、武力衝突が本格化した。
- b 戦争当初、クレシーの戦いで、長弓兵の活躍でフランス軍は優勢であった。
- c 1429年にジャンヌ＝ダルクは、イングランド軍によるオルレ안의包囲をといた。
- d この戦争でイングランドは北フランスの港市カレーを獲得したが、現在もイギリス領である。

問8 下線部(ク)について述べた文として誤っているものを選びなさい。

- a 大司教の人事をめぐる教皇ボニファティウス8世により破門を宣告された。
- b 1215年に大憲章(マグナ＝カルタ)への署名を余儀なくされた。
- c 大憲章(マグナ＝カルタ)の第1条で、イングランドの教会が自由であることを認めた。
- d フランス国王フィリップ2世と戦って領土を失った。

問9 下線部(ケ)について述べた次の文(ア、イ)の正誤の正しい組み合わせを選びなさい。

- ア 神から授けられた神聖不可侵な王権の存在を支柱としていた。
 - イ ジェームズ2世は、名誉革命の時期にフランスへ逃亡した。
- a アー正 イー正
 - b アー正 イー誤
 - c アー誤 イー正
 - d アー誤 イー誤

問10 下線部(コ)の作品を選びなさい。

- a 『諸国民の富』
- b 『哲学書簡』
- c 『人間不平等起源論』
- d 『法の精神』

問11 下線部(サ)の時代に発展したのがロココ美術であるが、フランスにおけるその代表的画家を選びなさい。

- a ベラスケス
- b モリエール
- c ルーベンス
- d ワトー

問12 下線部(シ)について述べた次の文(ア, イ)の正誤の正しい組み合わせを選びなさい。

ア 封建地代の無償廃止は、1793年に行われた。

イ 封建地代の無償廃止は、ジロンド派が実施した。

- a アー正 イー正
- b アー正 イー誤
- c アー誤 イー正
- d アー誤 イー誤

問13 下線部(ス)について述べた文として正しいものを選びなさい。

- a 1776年に『コモン = センス』を執筆した。
- b 科学者として避雷針を発明した。
- c フランスからルイジアナを購入した。
- d ペンシルヴェニア州の大農園出身である。

問14 下線部(セ)が開催されている間に続いていた戦争を選びなさい。

- a アヘン戦争
- b クリミア戦争
- c アブデュルハミト2世期のロシア = トルコ(露土)戦争
- d 義和団事件

問15 下線部(ウ)に関連して述べた文として誤っているものを選びなさい。

- a この博覧会は1851年の万国博覧会と並んで、600万人以上の入場者を数えた。
- b 当時は中流階級(ミドルクラス)が豊かな暮らしを享受していた。
- c 1860年代は、保守党のグラッドストーンと自由党のディズレーリが改革を実施した。
- d この当時のイギリスの君主は、ヴィクトリア女王であった。

問16 下線部(タ)に成立した組織を選びなさい。

- a アフリカ統一機構(OAU)
- b 国連貿易開発会議(UNCTAD)
- c ヨーロッパ自由貿易連合(EFTA)
- d ヨーロッパ経済共同体(EEC)

4

次の史料(I～III)を読んで、後の問(1～25)に答えなさい。解答は選択肢(a～d)のなかから最も適切なものを1つ選びなさい。(出典は、Iが歴史学研究会編『世界史史料』第10巻(岩波書店、2006年)、IIとIIIが同書第11巻(同社、2012年)、文意を明確にするための補足や表記法統一が施してある。)

I

(前略)公正な、または民主的な講和は、戦争で疲れ果て、苦しみぬいているすべての交戦諸国^(ア)の労働者階級と勤労者階級の圧倒的多数が待ちのぞんでいるものであり、ツァーリ君主制^(イ)の打倒後にロシアの労働者と農民が、もっともきっぱりと根気よく要求してきたものである。政府がこのような講和とみなしているのは、無併合^(ウ)(すなわち、他国の土地を略奪することも他の諸国民を強制的に統合することもない)、無賠償(無償金)の即時の講和である。

ロシア政府はこのような講和を即時に締結することを、すべての交戦諸国民に提議し、(中略)あらゆる断固たる行動をただちにとる用意があることを表明す

る。(中略)

政府は秘密外交を廃止し、自ら全ての交渉を全人民の前で、完全に公然と行う
確固たる意向を表明し、1917年2月から10月25日までに地主と資本家の政府に
よって確認または締結された、秘密条約の完全な公開に直ちに着手する。(後略)

問1 この文書は何か。

- a 四月テーゼ b 十月宣言 c 平和に関する布告
- d モスクワ宣言

問2 この文書が採択された会議の名前は何か。

- a 憲法制定会議 b 全ロシア=ソヴィエト会議
- c 臨時政府の閣議 d ロシア共産党大会

問3 下線部(ア)に含まれない国はどれか。

- a イタリア b スペイン c 日本 d ブルガリア

問4 下線部(イ)の呼称をロシアで初めて使用した人物は誰か。

- a イヴァン3世 b イヴァン4世 c ミハイル=ロマノフ
- d キュリロス

問5 下線部(ウ)は画期的内容であり、他の交戦諸国もその対応を迫られた。文書
Iに対抗する形で発表され、内容的にはかなり共通点があるものは何か。

- a 十四カ条 b 大西洋憲章 c ブレスト=リトフスク条約
- d 連合国共同宣言

問6 下線部(エ)にある1917年2月～10月の政府に入閣した人物は誰か。

- a ウイツェ b ケレンスキー c ストルイピン
- d トロツキー

問11 この報告をした人物は誰か。

- a スターリン
- b トロツキー
- c フルシチョフ
- d ブレジネフ

問12 空欄(キ)に入る人物は誰か。

- a スターリン
- b ナジ=イムレ
- c プレハーノフ
- d レーニン

問13 人物(キ)によって政敵とみなされ、暗殺された人物は誰か。

- a ゴムウカ(ゴムルカ)
- b トロツキー
- c プハーリン
- d ホネカー

問14 下線部(ク)の政策遂行時に人物(キ)が活用した組織ないしはその前身組織の名前は何か。

- a 警察予備隊
- b 公安委員会
- c 国家政治保安部(GPU)
- d 親衛隊(SS)

問15 これは秘密報告であったが、会議終了後にアメリカ国務省によって公表され、社会主義諸国に大きな衝撃を与えた。そのため同年に生じた事件は何か。

- a ハンガリー反ソ暴動(ハンガリー事件)
- b 「プラハの春」
- c ベルリン封鎖
- d ポーランド=ソヴィエト戦争

III

(前略)戦争の終了から時を隔てるほどに、二つの本質的に異なる方向が——すなわち片や帝国主義的で反民主主義的な陣営と、片や反帝国主義的で民主主義的な陣営という方向が、いよいよ目立ってきた。(中略)

アメリカの軍事戦略計画は、米州大陸から著しく離れ、ソ連邦および新民主主義諸国に対する侵略目的に使用する予定の多数の基地と足場を、平時から考慮し

問20 下線部(㉔)として、この報告で考えられた国に入らないものはどれか。

- a チェコスロバキア b ハンガリー c ベルギー
- d ポーランド

問21 下線部(㉕)に現れているように、アメリカは戦後、他大陸まで軍事的関与をするような方針をとった。それを明言した宣言は何か。

- a 「偉大な社会」 b 「新しい自由」 c 「鉄のカーテン」
- d トルーマン＝ドクトリン

問22 問21の方針は何と言われているか。

- a 棍棒外交 b 「新思考外交」 c 「封じ込め政策」
- d 「巻き返し政策」

問23 下線部(㉖)と同様に、この報告後もアメリカの基地が各地に作られた。それを可能にした条約・機構とは言えないものはどれか。

- a 太平洋安全保障条約 b 日米安全保障条約
- c 米華相互防衛条約 d ワルシャワ条約機構

問24 下線部(㉗)であると報告者が解釈したアメリカの政策は何か。

- a シューマン＝プラン b 「進歩のための同盟」
- c マーシャル＝プラン d ヨーロッパ自由貿易連合

問25 両陣営の対立状況は「冷戦」と言われ、20世紀末まで続いた。この冷戦体制の崩壊を象徴する1989年の出来事は何か。

- a ソ連共産党の解散 b ドイツの東方外交 c ベルリンの壁開放
- d マーストリヒト条約